

全校集会 校長講話（6月1日）
テーマ：「頭の筋トレ」を始めよう

おはようございます。

全ての学年で大きな行事が終わりました。まずは、大きな事故なく、全員が無事に学校へ帰ってこれたこと、本当によかったです。

ただ、それぞれの行事を振り返ってみると、決して「100点満点の大成功」ばかりではなかったかもしれません。忘れ物をしたり、集合時間に遅れてしまったり、ルールが守れなかったり、それぞれの学年で、「課題」も見つかったのではないのでしょうか。

でも、先生はそれでいいと思っています。完璧な人間がいないのと同じで、完璧な行事なんてありません。大切なのは、その見つかった課題から何を学び、これからの日常をどう変えていくかです。

さあ、行事を終えた6月。ここから皆さんの本当の実力が試される日常のスタートです。

行事で見つかった課題を乗り越え、自分の力で考えて行動するために、今度は毎日の「授業」にそのエネルギーを注いでいってほしいのです。

ここで皆さんに質問です。「なぜ、私たちは毎日勉強をしなければならないのでしょうか？」

先生は、授業での学びは、皆さんが自分の未来を力強く切り拓いていくための「頭の筋トレ」だと思っています。

授業で「ああでもない、こうでもない」と頭を悩ませ、課題に挑戦する。そのプロセスそのものが、皆さんの脳の筋肉を鍛え、未来の壁をぶち破るための「基礎体力」を創っています。

でも、筋トレですから、「全員が同じ重さのダンベルを持ち上げる必要」はありません。大切なのは、自分の「好き」や「得意」、そして自分の目標に合わせた、「自分に合った筋トレ」をすることです。

「でも、自分に合うトレーニング方法なんて分からない」という人もいるでしょう。

安心してください。田辺中学校には、強力な味方がいます。

皆さんの前にいる先生方は、全員が、皆さん専属の「パーソナルトレーナー」です。

どうすればもっと頭の筋肉がつくのか、どうすればこの重い課題を持ち上げられるようになるのか、先生方はプロのトレーナーとして、いつでも皆さんに寄り添い、一番良いトレーニング方法を一緒に考えてくれます。

6月は梅雨に入り、少しジメジメして、授業中に少し集中しにくい日もあるかもしれません。

そんな時こそ、行事で苦楽をともにした仲間と声を掛け合い、先生というパーソナルトレーナーを大いに頼りながら、毎日の授業という「筋トレ」を楽しんでいきましょう。

それぞれの課題を乗り越え、自分の未来を切り拓く強い体力を、チーム田辺中みんなにつけていく6月にしていきましょう。

以上で、先生の話が終わります。